

コード	304011401
記入日	H25.5.30

課コード	112
課名	こども課
課長名	荒木 宣貴
担当者	村中 佳夫

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	出生祝金支給事業
----------	----------

事業種類	単年度繰返事業
事業期間	平成 17 年度 ~ 平成 - 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	3	政策名称	誰もが安心できる保健・医療・福祉の充実	款コード	3
施策コード	304	施策名称	ふれあい、支えあい、助けあい、みんなで育てよう未来の宝	項コード	2
基本事業コード	30401	基本事業名称	地域における子育ての支援	目コード	1
事務事業コード	3040114	事務事業名称	出生祝金支給事業費	細目コード	254
関連計画	次世代育成支援地域行動計画		法令・条例規則等	新上五島町出生祝金支給条例	

計画 (PLAN)

※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1)	6ヶ月以上居住し、新生児を出産した母	(対象指標1)	対象者 92人			
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	第1、2子 63人 (1人当たり 50,000円) 第3子以降 29人 (1人当たり 100,000円)	***** 支給者数	***** 92人	***** 100%	***** 支給者数÷ 申請者数	***** 平成24年度
		① (達成率分析)	対象者全員に支給した。			
		② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		***** 地域における子育て支援	***** -	***** -	***** -	***** 平成24年度
	・新上五島町の次世代を担う児童の確保を図るため、出生を祝福して第1、2子に50,000円及び第3子以降に100,000円を支給する。	① (達成率分析)	本町の次世代を担う子どもたちの出生を祝うことにより、健全育成が図られる。			
		② (達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		23年度以前	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画
活動指標	① 人	1,003	1,003	911	92	92				
	②									
成果指標	①									
	②									
総事業費 C (A+B)	千円	70,200	70,200	63,450	6,750	6,750				
直接事業費 A	千円	64,600	64,600	58,550	6,050	6,050				
人件費 B	千円	5,600	5,600	4,900	700	700				
内訳	従事職員数	人	0.8	0.8	0.7	0.1				
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起債	千円								
	その他	千円								
一般財源	千円	70,200	70,200	63,450	6,750	6,750				

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	ある ● ない	理由	児童数の直接の増加につながっていないため、他の施策と整理統合する必要がある。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	いる ● いない	理由	前年度に比べ出生数、支給数も減少しているが、育児の負担軽減にはなっている。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	ある ● ない	理由	支給額を増額しても出生数の増加にはつながらない。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	いる ● いない	理由	直接の出生数の増加につながっていない。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		代えられる ● 代えられない	理由	支給額を減少させると効果はさらに下がる。	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	福祉長寿課の福祉医療費との整理統合に向け、平成25年度に協議を行うようにしている。
	今後、課題に向けた改善策	福祉医療費と整理統合することで、子育ての充実を図る。

2次評価	本町の次代を担う子どもたちの出産を祝い、健全育成を図るため今後も支援を行っていくものとするが、1次評価の改善策については関係各課と協議し、住民のニーズを踏まえ、出生数の増加に繋がる新たな施策について、平成25年度末までに方向性を示すこと。
------	---

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					このまま事業を継続				事業内容を見直して事業を継続				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </table>	1次	2次	3次		●	●		類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
				このまま事業を継続																														
				事業内容を見直して事業を継続																														
			事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
●	●		類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。